

## 厚生労働委員会

### 委員一覧（25名）

|     |            |            |            |
|-----|------------|------------|------------|
| 委員長 | 羽生田 俊（自民）  | 木村 義雄（自民）  | 牧山 ひろえ（民進） |
| 理事  | 島村 大（自民）   | 自見 はなこ（自民） | 熊野 正士（公明）  |
| 理事  | そのだ 修光（自民） | 馬場 成志（自民）  | 谷合 正明（公明）  |
| 理事  | 高階 恵美子（自民） | 藤井 基之（自民）  | 倉林 明子（共産）  |
| 理事  | 足立 信也（民進）  | 三原じゅん子（自民） | 片山 大介（維新）  |
| 理事  | 山本 香苗（公明）  | 宮島 喜文（自民）  | 福島 みずほ（希望） |
|     | 石井 みどり（自民） | 石橋 通宏（民進）  | 薬師寺みちよ（無ク） |
|     | 小川 克巳（自民）  | 川合 孝典（民進）  |            |
|     | 太田 房江（自民）  | 川田 龍平（民進）  |            |

（29.3.7 現在）

### （1）審議概観

第193回国会において本委員会に付託された法律案は、内閣提出7件（うち本院先議1件）及び衆議院提出1件（厚生労働委員長1件）の合計8件であり、そのうち内閣提出6件及び衆議院提出1件を可決し、内閣提出1件（本院先議1件）を修正議決した。

また、本委員会付託の請願41種類828件のうち、4種類166件を採択した。

#### 〔法律案の審査〕

**雇用保険** 雇用保険法等の一部を改正する法律案（閣法第3号）は、就業促進及び雇用継続を通じた職業の安定を図るため、雇用保険の基本手当、教育訓練給付等の拡充、職業紹介事業の適正な事業運営を確保するための措置の拡充及び育児休業期間の延長を行うほか、雇用保険率の引下げ等の措置を講じようとするものである。委員会においては、雇用保険の失業等給付及び国庫負担の在り方、男性の育児休業取得を促進するための方策、労働条件等の明示義務の徹底の必要性等について質疑を行うとともに、参考人よ

り意見を聴取し、討論の後、多数をもって原案どおり可決された。なお、本法律案に対し、附帯決議が付された。

**臨床研究** 臨床研究法案（第190回国会閣法第56号）は、臨床研究の対象者を始めとする国民の臨床研究に対する信頼の確保を図ることを通じてその実施を推進するため、臨床研究の実施の手續、認定臨床研究審査委員会による審査意見業務の適切な実施のための措置、臨床研究に関する資金等の提供に関する情報の公表の制度等を定めようとするものである。衆議院においては、本法律の法律番号中「平成28年」を「平成29年」に改める修正が行われた。委員会においては、研究対象者の保護の必要性、法規制による臨床研究の現場への影響、臨床研究の不正防止対策の実効性等について質疑が行われ、採決の結果、全会一致をもって原案どおり可決された。なお、本法律案に対し、附帯決議が付された。

**精神保健福祉** 精神保健及び精神障害者福祉に関する法律の一部を改正する法律案（閣法第34号 先議）は、都道府県

が入院措置を講じた者に対する退院後の援助を強化するとともに、精神障害者の支援を行う地域関係者の連携強化を図るほか、医療保護入院に必要な手続、精神保健指定医の指定制度等について見直しを行おうとするものである。委員会においては、法改正に至る経緯及び立法事実、精神障害者の退院後における継続的な支援の在り方、本人及び家族の意思を尊重する施策の必要性、精神保健指定医の資格要件の在り方等について質疑を行うとともに、参考人より意見を聴取した。質疑を終局した後、自由民主党・こころ、民進党・新緑風会、公明党及び日本維新の会から、附則の検討規定について、この法律の施行後「5年以内」を「3年を目途として」の検討に改めるとともに、精神科病院等に入院している者及びこれを退院した者の権利の保護の観点から、検討事項に、医療保護入院者の退院後の医療その他の支援の在り方、非自発的入院者の権利の保護に係る制度の在り方等を追加する等の修正案が提出された。討論の後、採決の結果、多数をもって修正議決された。なお、本法律案に対し、附帯決議が付された。

**介護保険** 地域包括ケアシステムの強化のための介護保険法等の一部を改正する法律案（閣法第15号）は、地域包括ケアシステムを強化するため、市町村介護保険事業計画の記載事項に被保険者の地域における自立支援等施策などを追加し、この実施に関する都道府県及び国による支援を強化するとともに、介護医療院の創設、利用者負担の見直し、被用者保険等被保険者に係る介護納付金の額の算定に係る総報酬割の導入等の措置を講じようとするものである。委員会においては、市町村等による自立支援等施策に関する

財政的インセンティブの在り方、地域共生社会の実現に向けた取組、利用者負担の見直しの目的とその影響、介護医療院の創設に至った経緯、総報酬割導入の必要性等について質疑を行うとともに、参考人より意見を聴取し、討論の後、多数をもって原案どおり可決された。なお、本法律案に対し、附帯決議が付された。

**医療** 医療法等の一部を改正する法律案（閣法第57号）は、安全で適切な医療提供の確保を推進するため、検体検査の精度の確保、特定機能病院の管理及び運営に関する体制の強化、医療に関する広告規制の見直し、持分の定めのない医療法人への移行計画認定制度の延長等の措置を講じようとするものである。委員会においては、検体検査の精度管理に係る基準、特定機能病院のガバナンス改革の実効性、医療機関のウェブサイトに対する規制の在り方等について質疑が行われ、採決の結果、全会一致をもって原案どおり可決された。なお、本法律案に対し、附帯決議が付された。

**子ども家庭福祉** 児童福祉法及び児童虐待の防止等に関する法律の一部を改正する法律案（閣法第48号）は、虐待を受けている児童等の保護を図るため、施設入所等の措置に関する承認の申立てがあった場合には、家庭裁判所が都道府県に対して保護者指導を求めることができることとするなど、児童の保護についての司法関与を強化する等の措置を講じようとするものである。委員会においては、要保護児童の保護に係る手続における司法関与及び保護者指導の在り方、一時保護所の現状及び課題、児童相談所及び家庭裁判所の体制強化の必要性、児童虐待の発生を予防するための取組等について質疑が行われ、採決の結果、全会一致を

もって原案どおり可決された。なお、本法律案に対し、附帯決議が付された。

〔その他〕 厚生労働省設置法の一部を改正する法律案（閣法第16号）は、厚生労働省の所掌事務の的確な遂行を図るため、医務技監を新設しようとするものである。委員会においては、医務技監が果たすべき役割、国際保健分野や公衆衛生危機への対応、厚生労働省の組織再編の内容等について質疑が行われ、採決の結果、多数をもって原案どおり可決された。

ホームレスの自立の支援等に関する特別措置法の一部を改正する法律案（衆第19号）は、ホームレスの自立の支援等に関する施策を引き続き計画的かつ着実に推進するため、ホームレスの自立の支援等に関する特別措置法の有効期限を平成39年8月6日まで10年延長しようとするものである。委員会においては、提出者である衆議院厚生労働委員長より趣旨説明を聴取した後、採決の結果、全会一致をもって原案どおり可決された。

#### 〔国政調査等〕

3月7日、厚生労働行政の基本施策について塩崎厚生労働大臣から所信を、平成29年度厚生労働省関係予算について古屋厚生労働副大臣から説明を、それぞれ聴取した。

3月9日、厚生労働行政の基本施策に関し、地域医療構想の策定後に介護医療院、専門医制度等の制度見直しとなされることの矛盾、医薬品・医療機器産業の振興に向けた取組及び薬価の在り方、持続可能な開発目標（SDGs）の達成に向けた厚労大臣の決意、検体検査の品質及び精度管理体制の構築に係る厚労省の検討の方向性、地域共生社会の具体化に当たり既存の枠組みを見直す必要性、自

民党たばこ議連の受動喫煙防止対策に対する厚労大臣の所見、平成29年3月1日付労働基準局長通達による原子力発電所の新規制基準適合性の審査業務に係る三六協定の取扱い、地域包括ケアシステムの実現に向けた厚労大臣の決意、長時間労働の上限を月100時間とする働き方改革案に対する厚労省の見解、ハーボニー配合錠偽造品流通事件を受けた厚労省の対応策等について質疑を行った。

3月22日、予算委員会から委嘱された平成29年度厚生労働省関係予算の審査を行い、特定健康診査・特定保健指導の充実等健康寿命の延伸に向けた取組に係る厚労大臣の所見、平成30年度の診療報酬及び介護報酬の同時改定に向けた方針、三六協定に係る限度基準告示を制定する際に休日労働を別扱いとした理由、てんかん診療の拠点機関を増やす必要性、一般的な営業職に企画業務型裁量労働制を適用している企業を調査・是正する必要性、政労使提案で努力義務とされた勤務間インターバル制度導入に実効性を持たせる必要性、生活保護世帯の子どもが世帯内にとどまったままでの大学進学を認める必要性、治療と職業生活の両立支援のためのパイロット事業の問題点に対する厚労大臣の見解等について質疑を行った。

4月4日、医療機関が病院敷地内に保険薬局を誘致することに係る厚労大臣の所見、女性医療職の就労環境改善に向けた取組を強化する必要性、自動車運転の業務及び建設事業への時間外労働上限規制に対する厚労大臣の決意、労働基準法等適用逃れのため業務委託契約を締結することの問題性、小児用筋電義手の普及のための体制整備、看護師等の勤務実態改善の必要性に対する厚労大臣の認識、

港湾倉庫における港湾労働の規制を見直す必要性に対する厚労大臣の所見、LGBT差別解消法を整備する必要性等について質疑を行った。

4月20日、戦没者の遺骨のDNA鑑定に係る取組を抜本的に見直す必要性、製薬企業の法令遵守及び内部通報者保護の徹底の必要性、精神保健医療福祉施策の改革ビジョンで掲げた数値目標の達成状況、認定こども園等への抜き打ちの指導監査を積極的に行う必要性、事実婚カップルに対する不妊治療助成の必要性、各市町村における任意接種への助成の差がアクセス格差につながっている懸念等について質疑を行った。

5月30日、臓器移植に関する件について、塩崎厚生労働大臣から臓器移植の実施状況等について報告を聴取した後、受動喫煙防止対策としての店頭における禁煙・喫煙・分煙の表示義務の実効性、人生の最終段階を自宅で迎えたい方へのより効果的な策を講じる必要性、意思表示カードで提供意思がある脳死判定対象患者を臓器提供可能施設へ搬送する必要性、65歳以上の障害者に対する福祉サービスの在り方、生活保護世帯の子どもの大学進学に対する支援に係る生活保護部会での検討の方向性、依存症対策推進本部におけるギャンブル等各種依存症への取組状況、アスベスト訴訟和解手続の周知徹底が国の責任であることの確認、私立保育所における委託費の人件費相当分の弾力的な運用を是正する必要性、GPIFの投資先について倫理ガイドラインを定

めて一定の規制を設ける必要性、いわゆるスマートドラッグに係る調査研究を他府省庁と連携して進める必要性等について質疑を行った。

6月6日、平成28年度社会保障関係費の伸びを4,400億円でなく5,000億円と説明する根拠、地域医療構想における必要病床数の算定根拠、身体障害者補助犬に対する周知及び意識啓発の促進の必要性、厚労省の検討会で労使が合意しなかった解雇の金銭解決制度を労政審で議論することの問題性、労働基準監督官の増員及び機能強化と労働基準監督業務の民間委託との整合性、造血幹細胞移植の適切な実施の必要性、院内保育所の安定的な運営体制を確保する必要性、労働生産性向上の観点からも睡眠時間の確保に取り組む必要性、ワークルール教育の重要性に対する厚労大臣の認識、医師の応招義務と勤務医の過重労働との関係等について質疑を行った。

6月8日、医療・介護職の特性を踏まえた職業紹介事業に係る規制を検討する必要性、時間外労働の特例上限値までの三六協定締結を回避するための方策、社会保険料の滞納処分時の介護事業者に対する介護報酬の差押えに対する厚労大臣の見解、治療と仕事の両立等のために不眠症対策に取り組む必要性についての厚労大臣の見解、国家戦略特区における農業支援外国人の受入事業の問題性、聴覚障害者向け電話リレーサービスの支援に関する厚労大臣の見解等について質疑を行った。

## (2) 委員会経過

平成29年3月7日(火)(第1回)

○社会保障及び労働問題等に関する調査を行う

ことを決定した。

○厚生労働行政の基本施策に関する件について

塩崎厚生労働大臣から所信を聴いた。

- 平成29年度厚生労働省関係予算に関する件について古屋厚生労働副大臣から説明を聴いた。

平成29年3月9日(木)(第2回)

- 政府参考人の出席を求めることを決定した。
- 厚生労働行政の基本施策に関する件について塩崎厚生労働大臣、古屋厚生労働副大臣、橋本厚生労働副大臣、馬場厚生労働大臣政務官及び政府参考人に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

足立信也君(民進)、川合孝典君(民進)、谷合正明君(公明)、宮島喜文君(自民)、小川克巳君(自民)、自見はなこ君(自民)、倉林明子君(共産)、片山大介君(維新)、福島みずほ君(希望)、薬師寺みちよ君(無ク)

平成29年3月21日(火)(第3回)

- 雇用保険法等の一部を改正する法律案(閣法第3号)(衆議院送付)について塩崎厚生労働大臣から趣旨説明を聴いた。

平成29年3月22日(水)(第4回)

- 政府参考人の出席を求めることを決定した。
- 平成二十九年度一般会計予算(衆議院送付)
- 平成二十九年度特別会計予算(衆議院送付)
- 平成二十九年度政府関係機関予算(衆議院送付)

(厚生労働省所管)について塩崎厚生労働大臣、橋本厚生労働副大臣、古屋厚生労働副大臣、馬場厚生労働大臣政務官及び政府参考人に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

島村大君(自民)、そのだ修光君(自民)、石橋通宏君(民進)、熊野正士君(公明)、小池晃君(共産)、片山大介君(維新)、福島みずほ君(希望)、薬師寺みちよ君(無ク)

本委員会における委嘱審査は終了した。

平成29年3月23日(木)(第5回)

- 参考人の出席を求めることを決定した。
- 政府参考人の出席を求めることを決定した。
- 雇用保険法等の一部を改正する法律案(閣法

第3号)(衆議院送付)について塩崎厚生労働大臣、橋本厚生労働副大臣、古屋厚生労働副大臣及び政府参考人に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

太田房江君(自民)、牧山ひろえ君(民進)、川田龍平君(民進)、山本香苗君(公明)、倉林明子君(共産)、片山大介君(維新)、福島みずほ君(希望)、薬師寺みちよ君(無ク)

平成29年3月28日(火)(第6回)

- 雇用保険法等の一部を改正する法律案(閣法第3号)(衆議院送付)について次の参考人から意見を聴いた後、各参考人に対し質疑を行った。

〔参考人〕

独立行政法人労働政策研究・研修機構主任研究員 池田心豪君

日本労働組合総連合会総合労働局長 村上陽子君

さわやか法律事務所弁護士 田島優子君

認定NPO法人フローレンス代表理事

イクメンプロジェクト推進委員会座長 駒崎弘樹君

〔質疑者〕

高階恵美子君(自民)、足立信也君(民進)、谷合正明君(公明)、倉林明子君(共産)、石井苗子君(維新)、福島みずほ君(希望)、薬師寺みちよ君(無ク)

平成29年3月30日(木)(第7回)

- 政府参考人の出席を求めることを決定した。
- 雇用保険法等の一部を改正する法律案(閣法第3号)(衆議院送付)について塩崎厚生労働大臣、橋本厚生労働副大臣、古屋厚生労働副大臣及び政府参考人に対し質疑を行い、討論の後、可決した。

〔質疑者〕

川合孝典君(民進)、石橋通宏君(民進)

山本香苗君(公明)、小川克巳君(自民)

宮島喜文君(自民)、倉林明子君(共産)

石井苗子君(維新)、福島みずほ君(希望)

行田邦子君(無ク)

(閣法第3号)

賛成会派 自民、民進、公明、維新、希望、  
無ク

反対会派 共産

なお、附帯決議を行った。

平成29年4月4日(火)(第8回)

- 政府参考人の出席を求めることを決定した。
- 病院敷地内への保険薬局誘致の妥当性に関する件、女性医療職の就労支援策に関する件、時間外労働の上限規制に関する件、労働基準法等適用逃れのための業務委託契約の問題性に関する件、小児用筋電義手の普及のための体制整備に関する件、看護師等の勤務実態改善の必要性に関する件、港湾倉庫における港湾労働の規制の在り方に関する件、LGBT差別解消法の整備に関する件等について塩崎厚生労働大臣、義家文部科学副大臣、橋本厚生労働副大臣、馬場厚生労働大臣政務官、堀内厚生労働大臣政務官、樋口文部科学大臣政務官及び政府参考人に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

藤井基之君(自民)、高階恵美子君(自民)、  
牧山ひろえ君(民進)、石橋通宏君(民進)、  
山本番苗君(公明)、倉林明子君(共産)、  
東徹君(維新)、福島みずほ君(希望)

- 臨床研究法案(第190回国会閣法第56号)(衆議院送付)について塩崎厚生労働大臣から趣旨説明及び衆議院における修正部分の説明を聞いた。

平成29年4月6日(木)(第9回)

- 政府参考人の出席を求めることを決定した。
- 参考人の出席を求めることを決定した。
- 臨床研究法案(第190回国会閣法第56号)(衆議院送付)について塩崎厚生労働大臣、橋本厚生労働副大臣、古屋厚生労働副大臣、樋口文部科学大臣政務官、馬場厚生労働大臣政務官、政府参考人及び参考人独立行政法人医薬品医療機器総合機構理事長近藤達也君に対し質疑を行った後、可決した。

〔質疑者〕

古川俊治君(自民)、藤井基之君(自民)、  
足立信也君(民進)、川田龍平君(民進)、  
熊野正士君(公明)、倉林明子君(共産)

片山大介君(維新)、福島みずほ君(希望)  
(第190回国会閣法第56号)

賛成会派 自民、民進、公明、共産、維新、  
希望、無ク

反対会派 なし

なお、附帯決議を行った。

平成29年4月11日(火)(第10回)

- 参考人の出席を求めることを決定した。
- 政府参考人の出席を求めることを決定した。
- 精神保健及び精神障害者福祉に関する法律の一部を改正する法律案(閣法第34号)について塩崎厚生労働大臣から趣旨説明を聞いた後、同大臣、橋本厚生労働副大臣、堀内厚生労働大臣政務官及び政府参考人に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

石井みどり君(自民)、自見はなこ君(自民)、  
そのだ修光君(自民)、川田龍平君(民進)、  
川合孝典君(民進)、谷合正明君(公明)、  
倉林明子君(共産)、片山大介君(維新)、  
福島みずほ君(希望)、薬師寺みちよ君(無ク)

平成29年4月13日(木)(第11回)

- 精神保健及び精神障害者福祉に関する法律の一部を改正する法律案(閣法第34号)について次の参考人から意見を聞いた後、各参考人に対し質疑を行った。

〔参考人〕

成城大学法学部教授 山本輝之君  
公益社団法人日本精神保健福祉士協会副会長 田村綾子君  
滋賀県立精神保健福祉センター所長 辻本哲士君  
全国「精神病」者集団運営委員 桐原尚之君  
東京アドヴォカシー法律事務所所長 弁護士 池原毅和君

〔質疑者〕

高階恵美子君(自民)、牧山ひろえ君(民進)、  
谷合正明君(公明)、倉林明子君(共産)、  
片山大介君(維新)、福島みずほ君(希望)、  
薬師寺みちよ君(無ク)

- 政府参考人の出席を求めることを決定した。
- 精神保健及び精神障害者福祉に関する法律の一部を改正する法律案（閣法第34号）について塩崎厚生労働大臣、橋本厚生労働副大臣及び政府参考人に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

石橋通宏君（民進）、倉林明子君（共産）、片山大介君（維新）、福島みずほ君（希望）、薬師寺みちよ君（無ク）

平成29年4月20日（木）（第12回）

- 政府参考人の出席を求めることを決定した。
- 戦没者の遺骨のDNA鑑定の内り方に関する件、製薬企業の法令遵守及び内部通報者保護の徹底に関する件、精神保健医療福祉の改革ビジョンの達成状況に関する件、認定こども園への指導監査の内り方に関する件、事実婚に対する不妊治療助成の必要性に関する件、予防接種施策の推進に関する件等について塩崎厚生労働大臣、馬場厚生労働大臣政務官及び政府参考人に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

川田龍平君（民進）、倉林明子君（共産）、片山大介君（維新）、福島みずほ君（希望）、薬師寺みちよ君（無ク）

平成29年4月25日（火）（第13回）

- 政府参考人の出席を求めることを決定した。
- 精神保健及び精神障害者福祉に関する法律の一部を改正する法律案（閣法第34号）について塩崎厚生労働大臣、橋本厚生労働副大臣、堀内厚生労働大臣政務官及び政府参考人に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

足立信也君（民進）、石橋通宏君（民進）、小川克巳君（自民）、石井みどり君（自民）、熊野正士君（公明）、倉林明子君（共産）、片山大介君（維新）、福島みずほ君（希望）、薬師寺みちよ君（無ク）

平成29年5月9日（火）（第14回）

- 政府参考人の出席を求めることを決定した。
- 精神保健及び精神障害者福祉に関する法律の一部を改正する法律案（閣法第34号）について塩崎厚生労働大臣、橋本厚生労働副大臣及

び政府参考人に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

石橋通宏君（民進）、倉林明子君（共産）、片山大介君（維新）、福島みずほ君（希望）、薬師寺みちよ君（無ク）

平成29年5月11日（木）（第15回）

- 政府参考人の出席を求めることを決定した。
- 精神保健及び精神障害者福祉に関する法律の一部を改正する法律案（閣法第34号）について塩崎厚生労働大臣、橋本厚生労働副大臣、堀内厚生労働大臣政務官及び政府参考人に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

川合孝典君（民進）、牧山ひろえ君（民進）、石橋通宏君（民進）、小川克巳君（自民）、自見はなこ君（自民）、山本香苗君（公明）、倉林明子君（共産）、片山大介君（維新）、福島みずほ君（希望）、薬師寺みちよ君（無ク）

平成29年5月16日（火）（第16回）

- 政府参考人の出席を求めることを決定した。
- 精神保健及び精神障害者福祉に関する法律の一部を改正する法律案（閣法第34号）について塩崎厚生労働大臣、橋本厚生労働副大臣、堀内厚生労働大臣政務官及び政府参考人に対し質疑を行い、討論の後、修正議決した。

〔質疑者〕

足立信也君（民進）、川田龍平君（民進）、倉林明子君（共産）、片山大介君（維新）、福島みずほ君（希望）、薬師寺みちよ君（無ク）

（閣法第34号）

賛成会派 自民、公明、維新、無ク

反対会派 民進、共産、希望

なお、附帯決議を行った。

平成29年5月18日（木）（第17回）

- 政府参考人の出席を求めることを決定した。
- 地域包括ケアシステムの強化のための介護保険法等の一部を改正する法律案（閣法第15号）（衆議院送付）について塩崎厚生労働大臣から趣旨説明を聴いた後、同大臣、古屋厚生労働副大臣、橋本厚生労働副大臣、馬場厚生労働

働大臣政務官及び政府参考人に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

木村義雄君(自民) 石井みどり君(自民)  
三原じゅん子君(自民) 牧山ひろえ君(民進)  
石橋通宏君(民進) 山本香苗君(公明)  
倉林明子君(共産) 東徹君(維新)  
福島みずほ君(希望) 薬師寺みちよ君(無ク)

また、同法律案について参考人の出席をを求めることを決定した。

平成29年5月23日(火)(第18回)

- 地域包括ケアシステムの強化のための介護保険法等の一部を改正する法律案(閣法第15号)(衆議院送付)について次の参考人から意見を聴いた後、各参考人に対し質疑を行った。

〔参考人〕

東京大学大学院法学政治学研究科教授 岩村正彦君

日本ケアマネジメント学会副理事長

NPO法人渋谷介護サポートセンター事務局長 服部万里子君

三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社社会政策部長・上席主任研究員 岩名礼介君

三重短期大学非常勤講師 村瀬博君

〔質疑者〕

高階恵美子君(自民) 足立信也君(民進)  
熊野正士君(公明) 倉林明子君(共産)  
片山大介君(維新) 福島みずほ君(希望)  
薬師寺みちよ君(無ク)

- 政府参考人の出席をを求めることを決定した。
- 地域包括ケアシステムの強化のための介護保険法等の一部を改正する法律案(閣法第15号)(衆議院送付)について塩崎厚生労働大臣、古屋厚生労働副大臣、橋本厚生労働副大臣及び政府参考人に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

小川克巳君(自民) 宮島喜文君(自民)  
川田龍平君(民進) 川合孝典君(民進)  
熊野正士君(公明) 倉林明子君(共産)  
石井苗子君(維新) 福島みずほ君(希望)

薬師寺みちよ君(無ク)

平成29年5月25日(木)(第19回)

- 政府参考人の出席を求めることを決定した。
- 地域包括ケアシステムの強化のための介護保険法等の一部を改正する法律案(閣法第15号)(衆議院送付)について塩崎厚生労働大臣、古屋厚生労働副大臣、橋本厚生労働副大臣、杉財務大臣政務官及び政府参考人に対し質疑を行い、討論の後、可決した。

〔質疑者〕

足立信也君(民進) 牧山ひろえ君(民進)  
石橋通宏君(民進) 川合孝典君(民進)  
自見はなこ君(自民) そのだ修光君(自民)  
谷合正明君(公明) 倉林明子君(共産)  
片山大介君(維新) 福島みずほ君(希望)  
薬師寺みちよ君(無ク)

(閣法第15号)

賛成会派 自民、公明、維新、無ク

反対会派 民進、共産、希望

なお、附帯決議を行った。

平成29年5月30日(火)(第20回)

- 政府参考人の出席をを求めることを決定した。
- 参考人の出席をを求めることを決定した。
- 臓器移植に関する件について塩崎厚生労働大臣から報告を聴いた後、受動喫煙防止対策に関する件、終末期ケアの在り方に関する件、臓器移植の適切な実施に関する件、65歳以上の障害者に対する福祉サービスの在り方に関する件、生活保護世帯の大学生等への支援に関する件、ギャンブル等依存症対策に関する件、アスベスト訴訟の和解手続の周知に関する件、私立保育所における委託費の弾力的な運用に関する件、GPIFの投資先に対する規制に関する件、いわゆるスマートドラッグの安全性に関する件等について塩崎厚生労働大臣、馬場厚生労働大臣政務官、樋口文部科学大臣政務官、堀内厚生労働大臣政務官、政府参考人及び参考人年金積立金管理運用独立行政法人理事長高橋則広君に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

三原じゅん子君(自民) 高階恵美子君(自

民) 足立信也君(民進) 川田龍平君(民進) 山本香苗君(公明) 熊野正士君(公明) 倉林明子君(共産) 片山大介君(維新) 福島みずほ君(希望) 薬師寺みちよ君(無ク)

○医療法等の一部を改正する法律案(閣法第57号)(衆議院送付)について塩崎厚生労働大臣から趣旨説明を聞いた。

平成29年6月1日(木)(第21回)

○政府参考人の出席を求めることを決定した。

○医療法等の一部を改正する法律案(閣法第57号)(衆議院送付)について塩崎厚生労働大臣、古屋厚生労働副大臣、馬場厚生労働大臣政務官、井原経済産業大臣政務官及び政府参考人に対し質疑を行った。

[質疑者]

川田龍平君(民進) 牧山ひろえ君(民進) 宮島喜文君(自民) 太田房江君(自民) 藤井基之君(自民) 熊野正士君(公明) 小池晃君(共産) 片山大介君(維新) 福島みずほ君(希望) 薬師寺みちよ君(無ク)

平成29年6月6日(火)(第22回)

○政府参考人の出席を求めることを決定した。

○医療法等の一部を改正する法律案(閣法第57号)(衆議院送付)について塩崎厚生労働大臣、古屋厚生労働副大臣及び政府参考人に対し質疑を行った後、可決した。

[質疑者]

小川克巳君(自民) 足立信也君(民進) 谷合正明君(公明) 倉林明子君(共産) 片山大介君(維新) 福島みずほ君(希望) 薬師寺みちよ君(無ク)

(閣法第57号)

賛成会派 自民、民進、公明、共産、維新、希望、無ク

反対会派 なし

なお、附帯決議を行った。

○社会保障関係費の伸びの目安に関する件、地域医療構想における必要病床数の算定根拠に関する件、身体障害者補助犬についての啓発に関する件、解雇の金銭解決制度の検討に関

する件、労働基準監督業務の民間委託に関する件、造血幹細胞移植の適切な実施に関する件、院内保育所の安定的な運営体制の確保に関する件、睡眠時間の確保と労働生産性向上に関する件、ワークルール教育の推進に関する件、医師の過重労働の実態に関する件等について塩崎厚生労働大臣、橋本厚生労働副大臣、樋口文部科学大臣政務官及び政府参考人に対し質疑を行った。

[質疑者]

木村義雄君(自民) 石井みどり君(自民) 小川克巳君(自民) 石橋通宏君(民進) 山本香苗君(公明) 倉林明子君(共産) 片山大介君(維新) 福島みずほ君(希望) 薬師寺みちよ君(無ク)

○厚生労働省設置法の一部を改正する法律案(閣法第16号)(衆議院送付)について塩崎厚生労働大臣から趣旨説明を聞いた。

平成29年6月8日(木)(第23回)

○政府参考人の出席を求めることを決定した。

○厚生労働省設置法の一部を改正する法律案(閣法第16号)(衆議院送付)について塩崎厚生労働大臣、古屋厚生労働副大臣、馬場厚生労働大臣政務官及び政府参考人に対し質疑を行った後、可決した。

[質疑者]

島村大君(自民) 自見はなこ君(自民) 川合孝典君(民進) 足立信也君(民進) 三浦信祐君(公明) 倉林明子君(共産) 片山大介君(維新) 福島みずほ君(希望) 薬師寺みちよ君(無ク)

(閣法第16号)

賛成会派 自民、民進、公明、維新、希望、無ク

反対会派 共産

○医療・介護職における職業紹介事業の在り方に関する件、時間外労働の上限規制に向けた取組に関する件、国民健康保険料及び社会保険料の滞納処分に関する件、不眠症対策に関する件、国家戦略特区における農業支援外国人の受入事業に関する件、聴覚障害者向け電話リレーサービスへの支援に関する件等につ

いて塩崎厚生労働大臣、堀内厚生労働大臣政務官、馬場厚生労働大臣政務官、金子総務大臣政務官及び政府参考人に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

牧山ひろえ君(民進)、倉林明子君(共産)、  
片山大介君(維新)、福島みずほ君(希望)、  
薬師寺みちよ君(無ク)

- 児童福祉法及び児童虐待の防止等に関する法律の一部を改正する法律案(閣法第48号)(衆議院送付)について塩崎厚生労働大臣から趣旨説明を聴いた。

平成29年6月13日(火)(第24回)

- 政府参考人の出席を求めることを決定した。
- 児童福祉法及び児童虐待の防止等に関する法律の一部を改正する法律案(閣法第48号)(衆議院送付)について塩崎厚生労働大臣、古屋厚生労働副大臣、政府参考人及び最高裁判所当局に対し質疑を行った後、可決した。

〔質疑者〕

自見はなこ君(自民)、三原じゅん子君(自民)、  
石井みどり君(自民)、牧山ひろえ君(民進)、  
石橋通宏君(民進)、川合孝典君(民進)、  
山本香苗君(公明)、倉林明子君(共産)、  
石井苗子君(維新)、福島みずほ君(希望)、  
薬師寺みちよ君(無ク)

(閣法第48号)

賛成会派 自民、民進、公明、共産、維新、  
希望、無ク

反対会派 なし

なお、附帯決議を行った。

- ホームレスの自立の支援等に関する特別措置法の一部を改正する法律案(衆第19号)(衆議院提出)について提出者衆議院厚生労働委員長丹羽秀樹君から趣旨説明を聴いた後、可決した。

(衆第19号)

賛成会派 自民、民進、公明、共産、維新、  
希望、無ク

反対会派 なし

平成29年6月16日(金)(第25回)

- 請願第513号外165件は、採択すべきものにし

て、内閣に送付するを要するものと審査決定し、第39号外661件を審査した。

- 社会保障及び労働問題等に関する調査の継続調査要求書を提出することを決定した。
- 閉会中における委員派遣については委員長に一任することに決定した。